進路指導だより

秋田県立秋田きらり支援学校
第１号
平成２８年　５月２０日発行

一人一人の幸せを願って

副校長
石川　純子

平成 28 年度がスタートして、約１か月が経ちました。秋田きらり支援学校の子どもたちは、毎日元気いっぱい学習に取り組んでいます。今は、５月 28 日に行われる運動会にむけて、きらり走や趣向走、応援練習など、児童生徒実行委員会を中心に頑張っているところです。

さて、「日本理化学工業株式会社」は、障害者雇用に 50 年前から取り組み、従業員の半数以上が知的障害者で、ダストレスチョーク（粉の飛ばないチョーク）を製造していることで有名ですが、取締役会長の大山泰弘氏は、「人間の究極の幸せとは①人に愛されること、②人にほめられること、③人の役に立つこと、④人に必要とされることである。ほめられること、役に立つこと、必要とされることは、働くことによって得られる幸せである。」と述べています。

本校でも子どもたちが人に愛され、学校や家庭の中で自分の役割を果たし、また働く喜びを感じながら、一人一人が自立と社会参加を目指し、進路実現できるように、学校全体で取り組んでまいります。

今年度も進路学習や現場実習など、様々な進路情報をお伝えできるように、「進路指導だより」等を通して情報発信していきますので、ぜひご活用ください。

平成２８年度の進路に関係する行事を紹介します

今年度は次のような行事を予定しています。進路だよりで行事の様子や関連の情報を随時紹介していきます。

５月　（高３）障害者福祉サービス
　　支給申請開始（B 型）
６月　高等部校内実習（前期）
７月　中学部作業強調週間
　　職業教育フェスティバル、技能競技大会
８月　同総会総会、成人を祝う会
９月　障害者福祉サービス事業所説明会
１０月　作業学習製品展
　　（高３）障害者福祉サービス
　　支給申請開始（B 型以外）
１１月　高等部現場実習（後期）
１２月　中学部作業強調週間
２月　同総会入会式
３月　（高３）サービス担当者会議

平成27年度卒業生　進路状況

今春社会人となった卒業生は１０名です。社会人として、これまでとは異なる環境で新しい生活をスタートさせたことと思います。

さて、その１０名の進路先は次のとおりです。表にあるように、福祉サービスを利用している卒業生がほとんどです。進路決定までには、施設設備等（バリアフリー、身障者用トイレ）や活動内容を十分に考えて、自分の希望と現実をすり合わせる必要がありました。しかし、関係機関と様々なやりとりをしながら進め、全員が進路決定できました。

スムーズな進路決定につなげるために、早い段階から「我が子は将来どんな生活を送るのだろう」という明確なビジョンを持つことが大切に思います。

	人数	事業内容と事業所名	
福祉サービス利用	4	生活介護　＊複数の施設を併用	よつ葉（秋田市上北手）＋聖和（秋田市川元）２名 よつ葉＋聖和＋ほくと（秋田市下新城） 聖和＋ふきのとう（秋田市柳田）
	1	施設入所支援＋生活介護	愛光園（湯沢市）
	1	生活介護＋地域活動支援センター	聖和＋やすらぎの家（秋田市土崎）
	1	就労移行支援	秋田ワークセンター（秋田市下北手）
	1	就労継続支援Ｂ型	ほのぼの（秋田市大町）
	1	療養介護	あきた病院（由利本荘市岩城）
他	1	医療機関	医療療育センター（秋田市上北手）

※進学、就職はおりません。

障害児者総合相談会のお知らせ

秋田市障がい者総合支援協議会相談機関連絡会では、障がいに関する生活や就労などの相談会を行っています。開催日と場所は次のとおりです。開催日によって場所が違いますので、ご注意ください。

（今年度１回目の相談会は終了しています。）

②　６／１９　１３：３０～１６：００　遊学舎
③　７／　７　１１：００～１５：００　保健所
④　８／２１　１３：３０～１６：００　遊学舎
⑤１０／１６　１３：３０～１６：００　遊学舎
⑥１１／１０　１１：００～１５：００　市役所庁舎
⑦１２／１８　１３：３０～１６：００　遊学舎
⑧　２／１９　１３：３０～１６：００　遊学舎

問い合わせは…

秋田県発達障害者支援センター
ふきのとう秋田
秋田市上北手百崎字諏訪ノ沢３-１２８
ＴＥＬ　０１８－８２６－８０３０
ＦＡＸ　０１８－８２６－２４１４

進路だよりでは、保護者の皆さんのニーズに応えていきたいと考えています。進路学習や実習のこと、身近な施設や福祉サービスのこと、卒業生の様子や制度のことなど、知りたいことや疑問に思っていることがありましたら、学級担任までお知らせください。